

据置台設置工事説明書

工事される方へのお願い

- 本品を指定する機器にご使用ください。
- 作業時はけが防止のため、手袋などをして行ってください。
- 機器を正しく安全に使用していただくために、この設置工事説明書をよくお読みになり、正しく取り付けてください。
- 裏面の「取付方法」に従って、木ねじ2個とプラグ2個を使用して必ず壁面に固定してください。なお、平成25年4月施行の建築基準法改正に準拠するため、木ねじやプラグは必ず付属のものを使用してください。RCやALCなどの壁面に固定する場合、**プラグを打ち込む下穴径はφ6mmで深さ40mm以上**にしてください。木下地の壁面に固定する場合は、木ねじの有効打ち込み長さが15mm以上となるように壁面に固定してください。

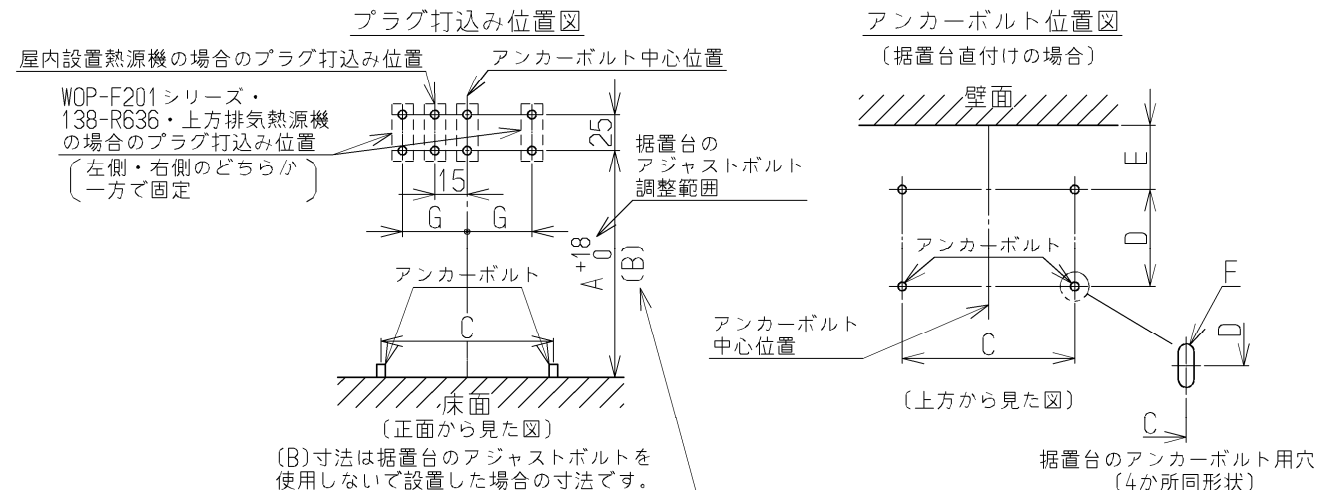
型 式		
ROP-A201-OP	ROP-A201UW-OP	
WOP-3201A	WOP-6201A	WOP-8201UW
WOP-F201SS	WOP-H201SS	WOP-M201SS
WOP-6201(2)SS	WOP-F201(2)SS	
WOP-H201(2)SS		
138-R650	138-R651	138-R623
138-R636	138-R760	138-R761

※型式末尾に-650 が付くタイプもあります。

梱包部品一覧

品番	部 品 名	個数	品番	部 品 名	個数
1	据置台本体	1	6	⊕トラスFTねじ(M4X8)	2
2	フロントカバー	1	7	⊕ナベ小ねじ(M5X10)	2
3	化粧ねじ	2	8	⊕トラスタッピンねじ(φ4X10)	2
4	転倒防止金具上	1	9	木ねじ	2
5	転倒防止金具下	1	10	プラグ	2

据置台設置位置 (単位:mm)



型 式			A	B	C	D	E	F	G
WOP-3201A	ROP-A201-OP	138-R623	1063	1052	427	125	62~189	10×30 長穴	※1
WOP-F201SS	138-R636	ROP-A201UW-OP							
WOP-3201A-650	ROP-A201-OP-650		1263	1252	436	124	54~181	11×30 長穴	70
WOP-F201SS-650	ROP-A201UW-OP-650								
WOP-6201A	138-R650	WOP-6201(2)SS	1224	1213	415	121	62~189	11×30 長穴	※1
WOP-6201A-650	138-R651	WOP-6201(2)SS-650	1424	1413					
WOP-8201UW	WOP-F201(2)SS		1063※2	1052※2	427	155	62~189	10×30 長穴	—
WOP-8201UW-650	WOP-F201(2)SS-650		1263※2	1252※2					
WOP-H201SS			1063	1052	415	166	62~189	11×30 長穴	—
WOP-H201SS-650			1263	1252					
WOP-H201(2)SS			1063	1052	430	126	62~189	11×30 長穴	80
WOP-H201(2)SS-650			1263	1252					
WOP-M201SS	138-R760		1212	1201					
WOP-M201SS-650	138-R761		1412	1401					

※1 熱源機が RVD-A シリーズ、HT4220KRS・HT3520KRS シリーズの場合は 70mm、それ以外は 80mm です。

※2 熱源機が RUF-E2401SAFF(AFF)、RUF-E2001SAFF(AFF)、RUF-E1611SAFF(AFF)の場合、

A・B 寸法はそれぞれ 100mm 長くなります。

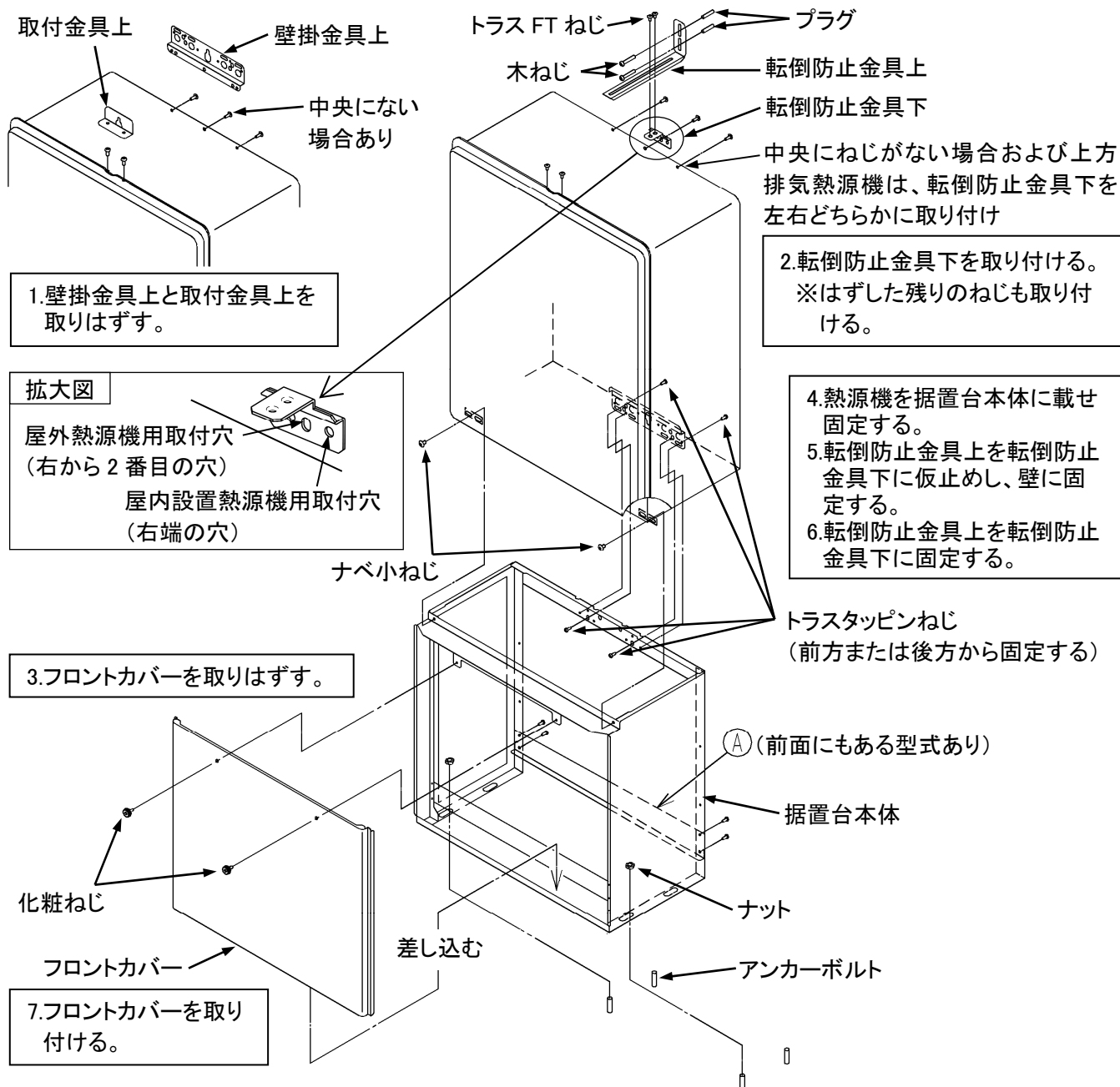
裏面へつづく



取付方法

下図を参考に熱源機を据置台に設置し、転倒防止金具で壁面に固定してください。

1. 熱源機の壁掛金具上と取付金具上を取りはずす。(取付金具上が付いていない熱源機もあります)
2. 取りはずしたねじで下図を参照し転倒防止金具下を取り付ける。中央にねじがない熱源機の場合および上方排気熱源機は、右または左側に取り付ける。 ※残りのねじも取り付ける。
3. 据置台からフロントカバーを取りはずす。
4. 熱源機を据置台本体の上に載せ、ナベ小ねじとトラスタッピンねじで固定する。
5. 転倒防止金具上をトラス FT ねじで転倒防止金具下に仮止めし、木ねじとプラグで転倒防止金具上を壁に固定する。(絶縁が必要な場合は、別売の転倒防止金具[WOP、ROP 型式の場合:ROP-TBK1、138 型式の場合:1235-R311-0900]を使用してください。)
6. 上記5. で仮止めしたトラス FT ねじを締め付けて、転倒防止金具上を転倒防止金具下に固定する。
7. フロントカバーを据置台本体に差し込み、化粧ねじで取り付ける。



1.壁掛金具上と取付金具上を取りはずす。

2.転倒防止金具下を取り付ける。
※はずした残りのねじも取り付ける。

拡大図

屋外熱源機用取付穴
(右から2番目の穴)
屋内設置熱源機用取付穴
(右端の穴)

4.熱源機を据置台本体に載せ固定する。
5.転倒防止金具上を転倒防止金具下に仮止めし、壁に固定する。
6.転倒防止金具上を転倒防止金具下に固定する。

3.フロントカバーを取りはずす。

トラス FT ねじ
(前方または後方から固定する)

7.フロントカバーを取り付ける。

(注意) ●フロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。化粧ねじがゆるんでいたり、下部差し込みがきちんとされていないと、強風時などにフロントカバーがはずれて風で飛ばされ、思わぬ事故の原因になります。

- 上図は取付方法の一例です。型式によっては部品形状やねじの本数などが多少異なるものもあります。
- 部品(A)(型式により、前面にもあり)は、左右のねじを取りはずして上方へ付け換えることができます。
- アンカーボルト・ナットは現地調達してください。また、据置台をアンカーボルト直付けで固定する場合は、据置台のアジャストボルトは取りはずしてください。